平成23年8月5日

各 位

上場会社名　株式会社 サンウッド
代表者　代表取締役社長 中島　正章
（コード番号　8903）
問合せ先責任者　常務取締役　管理本部長 岡本　真人
（TEL　03-5425-2661）

たな卸資産評価損の計上、及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成24年３月期第１四半期累計期間において、たな卸資産評価損を計上いたしましたのでお知らせいたします。またこれに伴い、平成23年５月13日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,400	△180	△330	△330	△8,692.90
今回修正予想(B)	3,300	△500	△610	△600	△15,805.28
増減額(B-A)	△100	△320	△280	△270	
増減率(%)	△2.9	―	―	―	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成23年3月期第2四半期）	1,465	△408	△538	△312	△8,236.52

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,000	△520	△800	△800	△21,073.71
今回修正予想(B)	7,500	△670	△880	△870	△22,917.65
増減額(B-A)	△500	△150	△80	△70	
増減率(%)	△6.2	―	―	―	
（ご参考）前期実績（平成23年3月期）	12,623	906	689	260	6,864.73

修正の理由

日本経済の先行き不透明感や東日本大震災の影響により高額商品への消費者意欲の低下が見受けられ、また、有利子負債圧縮の観点から、現在販売中の物件について販売価格を見直し、契約を進捗させました。契約済み住戸の引渡しは主に第2四半期を予定していることから、当第１四半期累計期間において、たな卸資産評価損４億２千６百万円を売上原価に計上いたしました。

売上高におきましては、販売価格を見直したことから、当第2四半期累計期間において33億円（前回業績予想比１億円減）、通期において75億円（同5億円減）を見込んでおります。なお、当初計画しておりました下期売上高の一部につきまして、引渡し予定が早まったため上期に計上しております。

利益面におきましては、上述いたしましたたな卸資産評価損が大きく影響し、当第2四半期累計期間においては営業損失が5億円（同3億2千万円損失増）、経常損失が6億１千万円（同2億8千万円損失増）、四半期純損失が6億円（同2億7千万円損失増）となる見込みです。通期におきましては、他のプロジェクトの利益率の向上、広告宣伝費や人件費等の削減、並びに支払利息等の見直しを図り、前回業績予想からの減少額は縮小したものの、営業損失が6億７千万円（同１億５千万円損失増）、経常損失が８億８千万円（同８千万円損失増）、当期純損失が８億７千万円（同７千万円損失増）となる見込みです。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、不確定要因を含んでいます。従いまして、実際の業績が上記の予想数値と異なる可能性があります。

以 上